広報 たてやま

■昭和52年4月号（毎月15日発行）■発行／館山市役所　■電話／②3111（代表）■No.313

カツオ漁のエサイワシ供給基地館山。

これから続々とエサ買いに来るカツオ船に供給するため、片口イワシ（エサイワシ）漁も最盛期に入ります。この写真は、出漁準備に忙がしいアグリ船団のスナップです。

昨年のエサイワシ売上額は約九億円、買付けに来たカツオ船は、九百隻以上もありました。

片口イワシの漁場は東京湾内。市内7カ統のアグリ船団は、二隻の漁船とレーダー船一隻、曳船三隻の計6隻が一組になって出漁し、採ったイワシはその場でイケスに入れて、曳いて来ます。

しかし、船の往来の激しい東京湾を百メートルのロープでイケを曳いて来るのは危険で、イワシがいるのに採って来られないという問題もあります。曳航方法が改良できればアグリ漁業の増収になるので方法を研究中です。

今月の納税

固定資産税　第一期
軽自動車税　全期

犬の登録と注射

犬の登録と注射の追加日程です。まだ受けさせてない方は、お忘れなく。小雨でも実施します。

※手数料　登録300円　注射840円　合計1140円

問い合わせは衛生課へ。

月日	時間	会場
5月6日(金)	9：30～10：00	柳塚公会堂
	10：30～11：00	川名浜青年館
	11：30～12：00	那古公民館
	1：30～2：00	那古農協倉庫
	2：30～3：00	正木下集会所
5月9日(月)	9：30～10：00	川崎八雲神社
	10：30～11：00	八幡青年館
	11：30～12：00	北条海岸中村公園
	1：30～2：00	長須賀中央青年館
	2：30～3：00	南町蛭子神社
5月10日(火)	9：30～10：00	六軒町諏訪神社
	10：30～11：00	神明町神明神社
	11：30～12：00	真倉神明神社
	1：30～2：00	新井集会所
	2：30～3：00	西の浜青年館
5月11日(水)	9：30～10：00	館山神社
	10：30～11：00	宮城プール
	11：30～12：00	笠名区民館
	1：30～2：00	香精米所
	2：30～3：00	旧西岬公民館
5月12日(木)	9：30～10：00	根本青年館
	10：30～11：00	洲宮青年館
	11：30～12：00	藤原集会所
	1：30～2：00	神戸公民館
	2：30～3：00	富崎公民館
5月13日(金)	9：30～10：00	神余農協
	10：30～11：00	豊房農協
	11：30～12：00	南条八幡神社
	1：30～2：00	山本御獄神社
	2：30～3：00	国分北集会所
5月16日(月)	9：30～10：00	麈越集会所
	10：30～11：00	広瀬釈迦寺
	11：30～12：00	田辺日技神社
	1：30～2：00	九重公民館

行ってみませんか
文化財めぐり二コースを募集

好評の文化財めぐりに、あなたも行ってみませんか。

費用は無料ですが、昼食は各自でご持参ください。またコースが、一部変更になることもあります。定員は各22名ずつ先着順。一人一コースが原則です。

お申込みは、住所・氏名・年齢を添えて電話かハガキで、市教育委員会社教文化課（☎二一三一一一内線三三二）へ。

なお市内には、国指定重要文化財一件、県指定文化財十三件市指定文化財四十七件、合計で六十一件の文化財があります。

〈第一回〉

▽日時　5月13日(金)　午前9時30分市役所の玄関前に集合。午後4時解散予定。

▽コース　日本刀鍛練（石井昭房氏）→城山→びゃくしん→沼サンゴ層→安房博物館（のこぎり展）→鉈切神社→安房神社

▽講師　館山市文化財審議委員　松本　久先生

〈第二回〉

▽日時　5月27日(金)　午前9時30分市役所の玄関前に集合。午後四時解散予定。

▽コース　大福寺→那古寺→八幡神社→安房博物館（のこぎり展）→小網寺→国分寺→手力雄神社

▽講師　館山市文化財審議委員　鈴木哲太郎先生

市民

毎日、午前9時～午後5時
市役所市民相談室
市への要望・苦情
借地・借家・相続
土地・家屋など
相談全般

結婚

市役所内、
社会福祉協議会

児童

毎日、市福祉事務所専門の先生が子どもの養育の問題点について相談をうけます。

消費生活

毎月第一・第三木曜日
市役所市民相談室
午前10時～午後3時

年金

*国民年金　4月22日(金)　5月27日(金)
市役所市民相談室
*厚生年金　毎月第2月曜
房州通運館山営業所
いずれも午前10時～午後3時

文通事故

市役所防災課
安房支庁内交通事故相談所
午前9時～午後5時
交通事故による賠償や更生

心配ごと　毎週水曜日

午前9時～午後4時婦人会館

内職

毎週月・水曜日
午前10時～午後3時
館山市婦人会館

身障と精薄

毎月第4火曜日1時～3時
*身障　伊賀病院
*精薄　田村第二病院
相談したい方は、福祉事務所福祉係に必ず事前に申込むこと。

□3月分人口の動き／総人口57,353人　世帯数17,540　出生67人　死亡47人　転入403人　転出757人

今年度の施政方針（3月市議会）

生活関連事業 教育施設の充実に重点

昭和52年第1回定例市議会は、3月4日から31日まで開かれ、今年度の予算の審議などが行われました。

初日に、半澤市長は、今年度の市政は地域社会の連帯感高揚を基調としたコミュニティづくり、生活関連事業と教育施設の充実を重点に進めると述べました。

施政方針の要旨は次のとおりです。

▲議政方針を述べる半澤市長

心の通う温かい行政
コミュニティづくりを推進

自治体も、石油ショック以来の変化に適合するように体質を変える必要があります。

かつての総花的福祉政策でなく、真に福祉を必要とする人に重点的に施策を行う福祉行政に切替えなければいけません。

今こそ人と人との触れ合い、心の連帯感を取り戻す時であり地域社会における連帯意識を基調にした、コミュニティづくりを積極的に進め、心の通う温かい行政を推進したいと考えます。

市長就任以来の二年間、行財政の体質改善に努力し、ほぼ見通しがつきました。今年度は一般会計52億2千万円を計上して市民生活安定のために、以下にのべる諸施策を実行します。

（予算記事は4ページに掲載）

作名ダム 今年夏一部通水
各種の生活関連事業

▽**上水道**　特に急ぐ必要のある事業として努力してきましたが、今年の夏には、一部通水の見通しがつきました。さらに来年夏の完全通水を目指します。当初計画の55年度完成を大幅に上回り、市民生活安定に大きく寄与すると思います。

▽**衛生センター**　現在厚い壁にぶつかっていますが、市民生活に欠かせない施設であり、今後も地域の皆さまと積極的に話し合い、早期実現を図る決意です。

▽**防災・防犯・交通安全**　施設整備を図るなかで、自主防災・自主防犯の考えを普及し、自分達の家庭や町内は、まず自分達の手で、という連帯感の高揚を図り、市民と一体になった運動を展開したいと思います。

▽**救急医療**　医師会の積極的協力を得て、救急夜間診療を一月から実施しています。救急医療体制の完全実施の意味からは、いくらか問題は残しているものの、市民生活にかけがえのないことであり、段階的措置として踏み切ったものです。

▽**住宅**　低所得者層を対象にした市営住宅を10戸建設します。

▽**道路**　補修・改良を進めバイパスの早期実現に努力します。

▽**テレビ中継放送局**　市内の電波障害解消のため、放送局と協議した結果、今年度中継局が建設され、難視聴が解消されます。

▲満水になった作名ダム

那古小 富崎小の改築など
――教育施設の整備

▽**学校建設**　長期計画に基づいて、小中学校・幼稚園の整備に力を入れます。

今年度の事業としては、那古小の防音改築工事第一期、館山小講堂の防音改築工事、富崎小と幼稚園の改築を行います。

また、西岬中も補助の見通しがつきしだい、予算化したいと思います。二中運動場と北条小の照明整備も図ります。

▽**体育**　市民の体位向上と健康増進のため、体育施設を開放しスポーツ教室の開催はじめ、各体育団体の育成、組織強化を図り、市民総スポーツ運動を進めたいと思います。

特に今年度は、一中跡地を市民運動場に整備して、スポーツ振興を図ります。また懸案の運動公園は、現在県で基礎設計を行っていますが、引き続きその実現を進めたいと思います。

▽**社会教育**　公民館を拠点に、各種講座を幅広く開催し、生涯教育の実を上げながら、地域社会のコミュニティづくりを進めたいと思います。文化財関係では、安房国分寺と館山城址が国の重要遺跡確認調査の対象になり、その結果に期待します。

また30周年を迎える文化祭を充実し、劇や音楽など優れた芸術文化を提供したいと思います。

▲改築される那古小

地域ぐるみの福祉を推進

各種の福祉法令に基づいて施策を講じていますが、今年は特に地域ぐるみの福祉推進を目標に、積極的に運動を展開したいと思います。

人と人との触れ合いが近隣愛につながり、地域社会への連帯感に発展すると思います。今年は各地域でご活躍の民生委員や母子福祉推進員、またボランティアの方々とともに、地域福祉の増進を図りたいと思います。

ライスセンターの建設に補助
――産業の振興

▽**農業**　安房中央土地改良区が市の西部と東部で進めている、基盤整備を、一層促進します。

一方、施設整備として構造改善事業により、総工費一億三千万円で、ライスセンターが建設されますが、これに六千五百万円の補助を行い、経営の近代化を推進します。

また、今年度は布沼地区の農道八百メートルを舗装します。さらに作名ダムから育成牧場への林道が実現されることになり、山林資源の開発と観光の両面から、完成が期待されます。

▽**水産業**　厳しい環境に対処するため、施設整備を図っていますが、今年度も生産基盤である漁港整備を重点にします。また漁礁などの造成と、種苗放流で栽培漁業を推進して、漁業の近代化を図ります。

▽**商工業**　中小企業への事業資金融資制度を拡充し、また関係団体と連携して、経営の合理化と設備の近代化への指導育成に努め、商工業を振興します。

勤労者に対しても、予託制度を確立して、生活資金などの融資を行って厚生を図ります。

▽**観光**　恵まれた自然を活用しながら、南房総という広域的見地に立った観光行政を進めます。

観光案内所の運営は、自主観光の基本理念に立ち、四月から観光協会に移管しますが、今後も緊密な連携を保ち、観光館山のイメージアップを図ります。

また、勤労者いこいの村が地域住民の協力を得て、今年から着工されます。21万3千㎡の中に、宿泊施設、プール、テニスコートなど平砂浦の自然を生かした施設であり、当市観光に大きなプラスになると思います。

コミュニティ係を新設します

財政構造を全面的に見直し受益者負担の適正化を図りながら、経費節減に努め、財政再建に努力する一方、従来の市の機構を低成長時代に適合させ効率的な行政を行います。

防災課を社会開発課に改め市民センターと福祉事務所青少年係を社会開発課に含め、さらにコミュニティ係を新設して、地域社会における連帯感を育成しながら、市民と一体になった運動を展開していきます。

また、企画課と秘書課を統合して市長公室に改めます。

教育委員会の組織も、四課を三課にして、事務の合理化を図ることになりました。

複雑化する事務を、さらに適正迅速に処理するため、電算の効率的利用を行います。

一般会計は五十二億二千万円に

市民生活安定に積極予算を編成

3月市議会

52年第1回定例市議会は、3月4日から31日まで開かれ、今年度予算など43議案と請願2件が審議されました。また、10議員による一般質問と、選挙管理委員会委員と同補充員の選挙が行われました。主な内容は、次のとおりです。

補正予算

▽**51年度一般会計**　歳入歳出とも十億八千二百八十三万五千円を追加して、予算総額を五十七億七千三百三十七万六千円にしました。

歳出の主なものは、藤原運動公園用地の購入費三億三百九十二万九千円と、館山市開発公社に委託した中央保育園用地購入費三千九百七万五千円、教育施設用地購入費四億七千五十五万五千円などがあります。

条例の改正

▽**市職員定数条例の一部改正**　欠員不補充や組織の見直しなどで職員が減り、条例上の定数と実際の数とに差ができたので、定数を六百二十九人から五百八十一人にしました。

▽**市税条例の一部改正**　法人市民税の法人税割を、4月1日から5年間に限り $\frac{13.5}{100}$ に改正。ただし資本金一千万円以下の法人などは、特例で据置きます。また法人市民税の均等割が、資本金出資金額で異なりますが、引上げになりました。

このほか、個人市民税の非課税限度額や軽自動車税の月割課税の方法も変更になりました。

▽**国保条例の改正**　助産費支給額を四万円から六万円に、葬祭費支給額を一万五千円から二万円に改善しました。

今年度の予算

▽**一般会計**　歳入歳出とも五十二億二千百一万五千円。市民生活安定のため、伸び率15％の積極的予算を組みました。歳出を目的別に見たものが左上の表です。主な歳入は、市税二十億一千二百九十万円余（38・55％）、地方交付税十億四千四百二十万円余（20％）、国県支出金十一億八千八百十万円余（22・75％）などです。

▽**国保特別会計**　歳入歳出とも十一億九千五百八万六千円。歳出には、助産費と葬祭費の支給改善を見込んであります。

▽**と畜場特別会計**　歳入歳出とも九百六十八万八千円です。

▽**国民宿舎特別会計**　歳入歳出とも、五千七百五十三万六千円です。

▽**ユースホステル特別会計**　歳入歳出とも、千三百七十万三千円です。

▽**学童共済事業特別会計**　歳入歳出とも百七十三万四千円です。

▽**水道事業特別会計**　収益的収入は三億一千五百七十万円、収益的支出は、二億七千八百十四万四千円。資本的収入と支出はそれぞれ九億五千七百八十八万一千円です。

四月からの新料金

▼豊房育成牧場の予託使用料を月額二千円引上げました。

▼市民センター大ホールの舞台照明設備使用料を五百円から八百円程度引上げました。

▼し尿収集手数料の人頭制を、一人百六十五円から二百三十円に、従量制を一リットル当り、四円六十銭から六円四十銭に引上げました。

▼処理業者が投入する手数料を二トンバキューム車一台当り三百円から三千円に、引上げました。

▼と畜場使用料を一頭当り、牛で七百円、豚は五百円引上げました。このほか、馬・めん羊などもそれぞれ三百五十円から五百円程度引上げ、冷蔵庫使用料も引上げました。

▼国民宿舎鳩山荘の利用料も、従来の中学生料金を廃して一般に含めるほか、宿泊料を三百円食費を一食百円引上げました。

52億円は、こんなところに

今年度の一般会計52億2千万円の使い道を目的別に見るとこうなります。（　）内は昨年度当初と比較した伸び率です。

教育費

12億2718万1千円（20.4％）

民生費

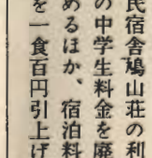
11億7069万9千円（11.6％）

衛生費

5億2967万8千円（14.8％）

土木費

5億2777万2千円（5.8％）

公債費

3億2451万9千円（58.7％）

農林水産業費

2億5983万4千円（45.7％）

その他

11億8133万2千円（4.8％）

一般質問の要旨

三月市議会では、十人の議員が産業振興・バイパス・衛生センターなど多彩な質問をしました。主な内容は次のとおりです。（紙面のつごうで一部割愛しました）

産業振興・バイパス・衛生センターなど多彩な質問

産業の振興

◇水産の政策は

質問　内湾あぐり漁業に思い切った政策をとる考えは。

答　東京湾内の漁場環境の悪化は十分承知している。イケス改良と曳航の研究事業費に、まき網漁業経営安定事業として、本年度助成していきたい。

◇給水管改良は

質問　船形港の給水管が細く、外来船の水揚げ寄港が減っているのではないか。

答　現在の給水施設を改善する必要を聞いたので、漁協長と協議した。組合内部で規模や構造などを検討して実現を図りたいとのことであり、市としてもその結果により協力したい。

◇観光開発とは何か

質問　観光開発とは具体的に、どんな方針で進めるのか。

答　通過型観光地から、宿泊型観光地への転換を図るため、花つみ園、地びき網、城山つつじ祭り、八犬伝めぐりなどを定着させる。また恵まれた自然を保護育成する中で、開発との調和を保ちたい。

◇西口開設と観光

質問　駅舎西口の開設による観光客の受入れ体制は。

答　早くから国鉄に要望しているが、駅舎改築がからみ、資金面から具体化していない。西口開設の場合は、各観光関係団体と連絡をとり善処したい。

◇農業について

質問　基盤整備完了後のほ場整備対策は。

答　地力・土壌の改良には、し尿利用の促進が大きな課題だ。畜産奨励委員会に諮問し、手法を協議している。かんがいなどで予測可能なものはほ場整備工事の中で実現することが望ましい。

◇商工会館の建設

質問　商工会館建設について、どのように考えているか。

答　商工会議所の会頭から「商工会館建設の場合に市有地を使わせてほしい」との要望があったので、十分検討したい。

市民運動場

質問　一中跡地を市民運動場にするというが、他の公共的利用は考えているか。

答　一中跡地は、スポーツ活動の拠点にする。他の公共的利用は考えていない。

学校の格差

質問　学校の施設と内容の格差是正は緊急なものと思うが。

答　防音校舎改築にあわせ、明年度から老朽校舎の改築を進める。教具、器材の是正のため放送センター機能を役立てたい。

バイパスと観光

質問　国道一二七号バイパス建設と観光との関連を聞きたい。

答　観光上大いにプラスと思う。現在、本市に関係ない車両も市街地を通り、渋滞して買物も影響を受けている。バイパスにより市街地の安全が高まりイメージアップになると思う。

し尿処理場

質問　し尿処理場の建設用地を再検討する気はないか。

答　いぜん地元の反対は強いが努力を重ねている。建設用地や放流先の再検討は考えていない。

▲花つみ園も観光に一役

◇選管委員決まる◇

選挙管理委員と同補充員が決まりました。委員は次の方々です。◎＝委員長、○＝職務代理

◎鈴木正氏（湊三六〇）
○宮澤茂氏（北条一〇九四）
加藤利氏（笠名四六）
二村俊夫氏（大神宮二一六二）

◇評価審査委員も◇

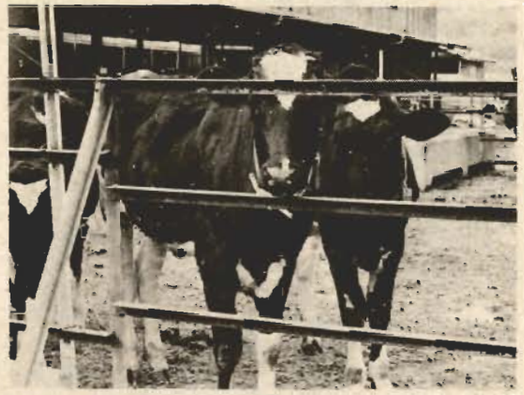
固定資産評価審査委員会委員に藤田好治氏（船形一一五〇）が就任しました。

◇請　願◇

バイパスの早期実現を求める請願が採択され、路線変更を求める請願は不採択になりました。

牛のかぜひきゼロ

育成牧場で敷ワラの効果

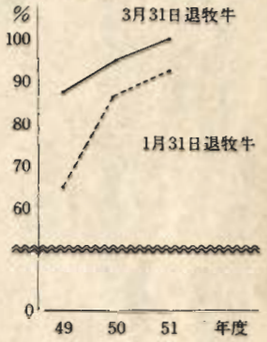


市営農房育成牧場で、牛舎の床にワラを敷いたところ、カゼをひく牛がなく受胎率も好調という結果が出ました。

ワラと言っても、多量入手が困難なので、モミガラにオガクズをまぜたものをコンクリートの床に敷き、牛のふん尿で汚れるたびに新しく重ねています。この方法だと、ワラがフマセ状になりその発こう熱で牛舎内が、あたたかくなります。

牛は少し汚れても、見た目より健康第一。毎年冬は、かぜをひく牛が多く体が弱り、受胎率を悪くしていましたが、今年の冬は、とくに寒かったにもかかわらず、牛は健康で、受胎率もグラフのとおり、向上し、今年の三月末に牧場をおりる牛は百%を見込んでいます。

受胎率の変化



日曜当直医

4月24日
勝山病院（産婦・内・外・児）　鋸南5－2138
小林病院（内・外・児）　館山7－3811
和田(一)医院（耳鼻・内・外・児）　館山2－5331
安藤小児科（内・児）　館山2－0293

5月1日
若林病院（産婦・内・外・児）　岩井7－2538
山田(教)医院（内・外・児）　館山7－2002
鈴木(雅)医院（内・外・児）　館山8－2010
本位田医院（耳鼻）　館山2－1797

5月8日
平野医院（内・外・児）　館山7－2283
西川医院（内・外・児）　館山2－5725
三橋病院（産婦）　鴨川2－2135
鈴木(孝)医院（眼科）　鴨川2－0306

5月15日
高尾医院（内・外・児）　館山7－2527
西岬診療所（内・外・児）　館山9－0030
中原病院（耳鼻・内・外・児）　和田　2021
平沢医院（産婦）　鴨川2－2138
伊藤(俊)医院（産婦）　鋸南5－0003

5月22日
江口医院（内・外・児）　館山2－2332
和頴医院（耳鼻・内・外・児）　白浜　2313
間宮医院（産婦・内・外・児）　和田　2039

あなたもどうぞ

5月18日施設見学会

私達の生活と密着した、し尿ゴミ・水道や教育施設を見学します。あなたもどうぞご参加ください。

日時　5月18日㈭午前9時30分に市役所玄関前集合。午後3時30分解散予定。

コース　市役所→給食センター→正木処理場→老人センター→温水プール→放送センター→給食センター（昼食）→作名ダム→豊房育成牧場→藤原し尿処理場

会費　百七十円（給食センターの試食代実費です）

申込先　市役所市長公室広報係（二－三一一一内線二〇二）に電話かハガキで5月6日までに。先着23名でしめ切ります。

▲放送センターも見学

図書館だより

〈新着本の案内〉

▽横綱物語＝能見正比古▽地図から旅へ＝堀淳一▽世界をひとつの言葉で＝朝比賀昇▽兄貴として伝えたいこと＝岡村昭彦▽母と娘の手紙＝西川祐子▽乗り出せペンギン号＝しかたしん▽高山祭＝山本茂実▽石狩川紀行＝西野辰吉▽植物百話＝矢頭献一▽糖尿病のはなし＝平田幸正▽日本国憲法の課題＝佐藤功▽鎌倉武士＝安田元久▽私の好きな演奏家＝富永壮彦▽泳ぐ夏休み＝奥田継夫▽地震と火山＝横山泉▽風景を読む＝稲森潤ほか▽舞台の上で＝臼井吉見▽おひめさまとりゅう＝山主敏子▽サーカスへいったねずみくん＝なかえよしを▽暮しの中の日本語＝池田弥三郎▽だめの子日記＝光吉智加枝▽詩人のノート＝田村隆一

ゴミ不法投棄を防止しましょう。

老人の健康診査

このほど、厚生省と日本医師会の共催で、老人健康診査が行われました。

これは、今後の老人福祉政策を立案するための基本的調査として、全国7カ所の指定地域の一つに、館山市が農村地帯として選ばれたものです。

対象になった安東（33人）二子（34人）清水の一部（5人）の65歳以上の方72人は、医療センターなどで、体力、知能、内臓機能など全身的検査を受けました。

▶もっと吹いて、もっと吹いて！（肺機能検査）

保健

このページのお問い合わせは市役所保健課へ

母親学級

公民館北条分館、一時半～四時

5月13日㈮　妊娠中の生理、栄養、保健

5月20日　分娩の準備、産じょく期

5月27日　新生児の保育、家族計画

希望者は、母子手帳と筆記用具を持って直接会場へ。

乳児相談

✱5月11日㈬　三カ月児
✱5月25日㈬　十二カ月児
市民センター　一時半～二時半　保健婦による計測と育児相談。
当日母子手帳を持ち、お子さんをつれて会場へどうぞ。

赤ちゃん電話相談

市役所執務時間内に保健課で
☎二－三一一一内線二九一

死者の90%は未検診

検診で胃ガンを追放しよう

日本人は胃ガンがトップ

昭和50年の統計では、日本人男子のガン死亡者中、胃ガンは49%、女子では37%で、ともにガンによる死亡中のトップです。

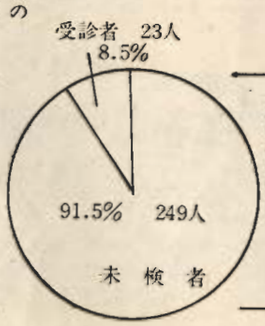
一方アメリカでは、男女とも胃ガンによる死者は、わずかに数パーセントです。

一般に日本人の食生活は、欧米人と比べて、淡白なものを好むといわれているのに、この差はなぜでしょう。

それは、集団検診の受診率の差が原因といわれています。

死者の90%は未検診者です

次のグラフは、館山市が胃の集団検診を始めた昭和43年以来の統計です。胃ガンによる死者二七二名のうち、90%以上の、二四九名が胃の検診を受けなかった人です。検診を受けたにもかかわらず亡くなった方は、受診時すでに進行ガンだった方です。検診による早期発見、早期治療で、手術後すっかり健康をとり戻して、元気に働いている方が大勢います。



昭和43年から50年までの市内胃ガン死亡者二七二名の内訳

低い受診率

40歳を過ぎたらガン適齢期、しかし40歳以上の方の受診率は12%と意外に低率です。残りの88%の方は「私は大丈夫」「いそがしい」などの理由で、受診しないのでしょうが、一年に一度は胃の集団検診を受けて、胃ガン少を追放しましょう。

予防接種　二種混合

ジフテリアと破傷風の予防接種です。希望者は会場へどうぞ。

▽**対象者**　①生後48カ月～72カ月までの幼児で、いままでに、三種混合（百日ぜき、ジフテリア、破傷風）ワクチンなどの、第一期接種のすんでいない子。②生後72カ月までの幼児で、第二期接種のすんでいない子。

▽**料金**　無料です。

▽**注意**　当日は必ず体温をはかり、母子手帳と筆記用具をお持ちください。くわしいことは保健課へどうぞ。

▽**日程**

✱第一回5月16日㈪　2時～2時30分　市民センター弓道場。

✱第二回6月13日㈪　2時～2時30分　市民センター

✱第三回7月8日㈮　2時～2時30分　市民センター

□お互いに人権を守って明るい社会をつくりましょう。（館山人権擁護委員協議会館山部会）

市民のひろば

「市民のひろば」への投稿をお待ちします。毎日の暮らしのヒント、身近な意見などを四百字以内にまとめてお送りください。
また、楽しい行事や催しも、お知らせください。
宛先＝北条一、一四五の一、市役所市長公室広報係。

チャリティバザーにご協力ください
かにた村の特別養護棟建設に

市内大賀の婦人保護施設「かにた婦人の村」では、このほど特別養護棟の建設資金を募るため、5月14日と15日の10時から6時まで市民センターで、チャリティバザーを催します。

婦人保護施設は、全国に六十あり、このうち社会復帰の困難な方が、かにた婦人の村に収容されています。ここは昭和40年に開所されましたが、収容者が高齢化し、寝たきりの方がふえてきました。

そこでベッドのある家（特別養護棟）を建設することになりました。建設費は八五〇一万円このうち二〇一二万円が、まだ不足しています。

〈みなさんにお願い〉

▼品物を提供してくださる方は5月10日までに、かにた婦人の村（大賀五九四☎二一二二八〇）までお持ちください。

▼品物の運搬や整理などの奉仕活動をしてくださる方も、かにた婦人の村へご連絡ください。

▼そして、なるべく多くの方にバザー当日、会場で品物を買っていただきたいのです。

収益はすべて、かにた婦人の村特別養護棟建設資金になります。

なお、このバザーの責任者は評論家秋山ちえ子さんです。

市民の声

老眼鏡の交換デーを
大神宮 森田徳平

広報たてやま掲載の〝不用品情報コーナー〟に関連しての私見希望ですが、毎月あるいは、隔月ぐらいに、曜日を定めて「メガネ交換デー」を設けたら、と思うのですが。

というのは、私をはじめ友人知人にしても、度が合わなくなって、机のひき出しや戸棚のすみにほおり込んだままの老眼鏡がいくつかたまっています。時たま、後輩などが来て「眼が疲れて」などとボヤいたおりに、思い出してかけさせてみると、ドンピシャリだったこともありました。

これを広く市民に呼びかけてみたら、喜ばれるのではないかと思った次第です。

老眼鏡は一～二年ごとに更改しなければならず、そのつど二～三万円の出費は誠に痛いので「メガネ交換デー」が実現されれば、老人福祉にとって大きな幸いだと思います。

（以上は要旨）

係から＝どのような形で実施できるか、現在検討しています。もうしばらく、お待ちください。

＊不用品情報コーナー＊

今月の情報

希望します

▼和文タイプ▼足踏ミシン▼子供用自転車（3～4歳用）

譲ります

▼伊万里焼皿（五千円）▼朱塗丸盆（五千円）▼テーブルレコーダー（二万円）▼十二インチ白黒テレビ▼うばぐるま▼乳児用カタカタ▼乳児用ベビーラック▼乳児用メリーゴーランド

先月の残情報

希望します……

▼小型金庫（50～60㎏）サッシ（雨戸）

譲ります……

▼足踏ミシン▼もちつき器▼湯沸器（都市ガス用）

ゴミは正しく

みなさんにお願いします。ゴミは収集日の朝8時30分までに、収集場所に出してください。前日から出しておいたり、収集後に出すと犬猫が食べ散らすなどで、近所の方が迷惑します。

コミュニティで住みよい町は

人間は、ひとりでは生きられません。いつも多くの人と助け合って生きています。

生活し、働きあるいは勉強したり遊んだり、どんなことでも目的の同じグループ……これがコミュニティです。

これから市は皆さんと一緒になって、新しい地域的連帯感に支えられた近隣社会をつくる努力をします。このため社会開発課にコミュニティ係を置きました。

皆さんも、何でも良いからサークルをつくり、いろいろな催物に積極的に参加して、住み良い町をつくりましょう。

□城山公園つつじまつり（4月17日～5月8日）におそろいでお出かけください。

私の健康法

体操とテニスで健康を回復した

八幡47
堀口都士江さん

堀口さんは、運送業を営むご主人と、二人のお子さんとの四人家族の主婦。

「今でこそ、主人のトラックに一緒に乗って、東京や横浜へも行き、夜中二時ごろ帰って少し眠り、朝子供を学校へ出すこともできるようになりました。以前は寝たら最後、夜中に仕事を終えたご主人が帰宅しても、起きられなかったそうです。

「頭痛、目まいがひどくて医者や指圧に随分かよいました」

その堀口さんが市の体操教室を知ったのが49年。「この体で体操ができるかしら」と心配しながらの参加。

ところが「体の具合が悪く、誰と話をするのもおっくうだったのが、話が楽しくなり、子供達に当たり散らすことも無くなりました。家庭が明るくなったことが何よりうれしい」

と語る堀口さん。体を動かすことで、すっかり健康を回復されたようです。今ではテニスクラブの会員になり、週二～三回はラケットを振っています。

菜の花コール発表会
5月5日　2時から　市民センター

ママさん達が、日本の歌や外国の歌などを集めて、楽しいコーラスの発表会を企画しました。
みなさんお出かけください。
【入場無料】　なお会員も募集中です。申込みは代田さん（2－2438）へ。

▶練習にはげむママさん達

東京の歳時記

あまな（むぎぐわい）

すみれやたんぽぽが春の到来を告げるのは徐々であるがこの花の場合は少し違う。それまでは枯草しかなかった向陽の原野を白い可憐な花で一斉に揃えて飾る。

〝な〟のつく植物は、日本語では食用になることを表わす。この植物の球根は生食しても甘味があって美味しい。

チューリップの仲間で日本の中央部から南にかけての原産で、学名をチューリップエゾリースといい、食用になるチューリップを意味する。

小型の球根（鱗茎）を地中に持ち春先に軟らか味のある三十センチ位の剣状の二枚の葉を出し、その間に葉より短い一、二本の茎を出し、中辺に葉状の三苞片をつけ、頂きに一白花を開く。花は長さ三センチ位で内面は帯白色、外面は帯赤色で暗紫の細縦線がある。雄ずいは六本うち三本は他より長く、雌ずいは一本で三稜がある等、ほとんどチューリップに同じである。これよりすこし大型で葉に白縞があり、雄ずいが六本とも同長のひろはあまながあるがその数は稀である。

団員を募集

北条地区青年団で団員を募集しています。北条・館山地区に在住または勤務している18歳～25歳までの働く男女が対象。くわしくは社教文化課（2－3111内線332）

□農漁業後継者には、結婚奨励金1万円をさしあげます。お申込みは市民相談室へ。